VOL105 ダン吉＆べっこときどき新聞

2024.7.1 **備忘録　5類になって1年　コロナ禍振り返り**　発行元　小久保運送（有）/　かたづけダンべぇ0270-32-1542

先日、学生時代の友人と話していて、「あのコロナ禍の４年間というのは、いったい何だったんだろう？」と、しみじみと語り合いました。彼自身も他エリアで会社経営に携わっていて、しかも海外とのやり取りが多い会社が故に、なおのこと大変だったようです。半分冗談で「お互いよく生き残ったな(笑)」と言い合って旧交を温めたのでした。

さて、いわゆるコロナが感染症法に基づく分類で、結核やSARS等と同じ２類相当となり、厳格な対応を約４年間、行政や医師も取らざるを得なくなりました。その後、昨年５月８日から季節性インフル等と同様の5類相当に変わり現在に至ってます。

喉元過ぎれば熱さ忘れる、ではないですが、2020年に大型客船の騒動があり、志村けんが３月に亡くなり、そして緊急事態宣言が出たのが4月７日。その間、マスクが売切れ高騰。３密という言葉が登場し飲食店が悪者にされ経済が停まり、様々な補助金が施され、かくいう私も雇用調整助成金という言葉を初めて知った次第。

コロナ禍が過ぎ去っても、未だマスクを着用してる人が多い日本。特に接客業の方は多い。５類になって１年以上。コロナが我々に与えた負のインパクトは、相当強烈だったのですね。危機管理という中に感染症対策も加えねばと思う私です。（TK）

ご紹介 伊勢崎市茂呂「音楽酒場オトノマ（ヒルノマ）」さんのご紹介

開店から4年目をむかえる「音楽酒場オトノマ」さん。

夜は音楽と飲食が楽しめる「ヨルノマ」、ランチタイムは、素材にこだわったおにぎりとラーメンを提供する「ヒルノマ」として営業しています。紫色の暖簾と、おにぎりの旗が目印です。

お店の超人気メニューが「レバニラ炒め」。惜しまれながら閉店した地元の人気店「ファミリーラーメン」さん直伝の味だとか。分厚くプリプリのレバーが絶品。

店主の**松浦たく**さんは、26枚のオリジナルCDを持つプロのシンガーソングライター。都内でメジャーデビューを果たし、武道館ライブや全国ツアーなど活躍される中、ひょんなことから平成２７年に伊勢崎市に移住。以来、自身の音楽活動のほか「**音楽で伊勢崎を盛り上げたい！**」…と、街づくり事業のイベントなど多数手掛けてきました。

そんな松浦さんが、奥様と共に『**音楽**』と『**美味しいお酒と料理**』で、**人と人が繋がる場所**『**オトノマ**』をオープン。音楽好きはもとより、松浦さんの魅力的な人柄が世代を問わず人々を惹きつけ、地域の方々から愛される空間になっています。

「ヨルノマ」では、お酒と食事をしながら、松浦さんの生演奏やプロ・アマチュア…とさまざまなライブが楽しめます。気取らず、アットホームな雰囲気なので、ライブハウス初心者でもすぐにリラックスできますよ。

店内でのライブの予定や、今後の音楽イベントの情報については、お店のInstagramにてご確認くださいね。

人気のレバニラ炒め

台湾ラーメン650円

「音楽酒場オトノマ・ヒルノマ　」
住所：伊勢崎市茂呂2-3502-4
電話：0270-50-0749
営業時間：ヒルノマ11:00～14:00
ヨルノマ18:00～24:00　**月定休**
出典「アイマップ」www.imap.ne.jp

お知らせ

田島弥平旧宅　世界遺産
（登録10周年記念シンポジウム）
日時 2024.7.14（日）14:00～16:30
場所　絣の郷（伊勢崎市昭和町1712-2）
お問合せ 伊勢崎市教育委員会文化財保護課
電話　0270-75-6672

ひとこと

子供の頃、今の境島村や中島、平塚等に住む友達とよく遊びました。その辺の友達で農家の家に行くと、天井が高く、屋根の上にやぐらが載った様な家が多かったです。

今思えば、養蚕をしている家もまだあったのですね。家に入ると、友達の家族が作業をしていて、興味津々でみてました。母の実家は米とかんぴょう農家で、同じ農家でも全然違うものでした。

また土間に置いた大きな機織り機で、機織りしている友人の母親の姿を未だに覚えていますし、考えてみれば、私の祖母は近所の織物会社に長く勤めていました。それくらいこのあたりは、糸、織物等が盛んだったってことなんでしょうね。

先日、市内の世界遺産、田島弥平旧宅についてのミニ講演会がありました。大変興味深く、聞いているうちにこのあたりの養蚕や織物の事等について、色々想い出してしまった次第です。